

脈々 ^{スピリッツ} 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「生き生きとして行き詰まらず」

勝負に負けたり、試験に落ちたりすれば、他人から浴びせられることばをそのまま自分に投げかけ、自分で自分を責め苛むことになる。

前を見ろ、カッと眼を開け！ 勝負も試験も次の機会があるじゃあないか。

同じ失敗を繰り返さないためにはどうしたらいいかを考え、それに取り掛かれ。

乃ち知る「自分は必ず成すべし」との意気
「自分は必ず成し得べし」との自覚は、正しく志業成就の唯一基礎にして、実に人生飛躍の一大動機たることを。 (「藪椿」1-9)